

大分県合同輸血療法委員会の活動状況

大分県合同輸血療法委員会の開催状況

平成 23 年度 大分県合同輸血療法委員会 （平成 23 年 12 月 12 日）

- ・輸血用血液の供給状況について
- ・血漿分画製剤の国内自給について
- ・血液事業の広域運営について
- ・血液製剤使用実態等について
- ・アンケート調査について
- ・平成 23 年度大分県合同輸血療法委員会合同会議について

平成 24 年度 第 1 回大分県合同輸血療法委員会 （平成 24 年 12 月 10 日）

- ・輸血用血液の供給状況について
- ・血漿分画製剤の国内自給について
- ・「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」の一部改正について
- ・東日本大震災における東北ブロック血液センターの報告について
- ・アンケート調査について
- ・施設相互査察について
- ・平成 24 年度大分県合同輸血療法委員会合同会議について
- ・災害に備えたネットワーク作りについて

平成 24 年度 第 2 回大分県合同輸血療法委員会 （平成 25 年 3 月 28 日）

- ・合同輸血療法委員会合同会議の結果報告
- ・平成 25 年度の年間計画（案）について
- ・平成 25 年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業に向けた企画等について

平成 25 年度 第 1 回大分県合同輸血療法委員会 （平成 25 年 10 月 28 日）

- ・輸血用血液の供給状況について
- ・血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図るための基本的な方針の全部を改正する件について
- ・平成 25 年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業の応募結果について
- ・九州 8 県合同輸血療法委員会関係者会設立に向けての対応について
- ・アンケート調査について
- ・平成 25 年度大分県合同輸血療法委員会合同会議について
- ・施設研修会について
- ・輸血療法適正化説明会について
- ・輸血ネットワーク作業部会（仮）について

平成 25 年度 第 2 回大分県合同輸血療法委員会 （平成 26 年 3 月 14 日）

- ・合同輸血療法委員会合同会議の結果報告
- ・平成 26 年度の年間計画（案）について
- ・平成 26 年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業に向けた企画等について
- ・災害に対するネットワーク構築について、継続して行うことを確認

平成 26 年度 第 1 回合同輸血療法委員会 （平成 26 年 11 月 17 日）

- ・輸血用血液の供給状況について
- ・平成 26 年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業の応募結果について
- ・アンケート調査について
- ・輸血療法適正化説明会について
- ・施設研修会について
- ・災害対策について（輸血ネットワーク作業部（仮）によるネットワークの構築、及び緊急時の血液供給について：進捗状況について輸血合同療法委員会で報告）

大分県合同輸血療法委員会合同会議の開催状況

平成 23 年度 大分県合同輸血療法委員会合同会議（平成 23 年 3 月 24 日 参加人数 68 名）

- 【報告】
 - ・アンケート調査結果について
（大分県赤十字血液センター 学術・情報品質課 重田 かおり）
- 【一般演題】
 - ・当院の血液製剤使用状況について
（大分市医師会立アルメイダ病院 輸血部長 大野 栄治）
 - ・院内輸血療法委員会の活動状況について
（大分大学医学部附属病院 輸血部副部長 緒方 正男）
 - ・大分県立病院の I&A について
（大分県立病院 輸血部 河野 節美、血液内科部長 佐分利 能生）
- 【特別講演】
 - ・福岡県合同輸血療法委員会の歩みと血液製剤の適正使用
（福岡県赤十字血液センター技術顧問 佐川 公矯）

平成 24 年度 大分県合同輸血療法委員会合同会議（平成 25 年 2 月 10 日 参加人数 73 名）

- 【報告】
 - ・アンケート調査結果について
（大分県赤十字血液センター 学術・品質情報課 重田 かおり）
- 【一般演題】
 - ・当院における輸血療法の院内監査について
（大分県立病院輸血部 主任臨床検査技師 森 弥生）
 - ・I&A 受審への勧めと災害時での思案
（大分県済生会日田病院臨床検査部 主任 葦苺 巖）
 - ・当院における災害対策—輸血について—
（大分市医師会立アルメイダ病院救急科部長 秋月 登）
- 【特別講演】
 - ・「非常事態での病院機能と輸血安全対策」
（福島県立医科大学 医学部長 大戸 齊）

平成 25 年度 大分県合同輸血療法委員会合同会議（平成 26 年 2 月 9 日 参加人数 80 名）

- 【報告】
 - ・アンケート調査結果について
（大分県赤十字血液センター 学術・品質情報課 重田 かおり）
- 【一般演題】
 - ・廃棄血ゼロに向けての取り組み
（大分県厚生連鶴見病院 中央検査部臨床検査科 寺田 和美）
 - ・適正使用を目指して —血漿交換療法における使用量削減の取り組み—
（大分市医師会立アルメイダ病院 臨床検査部 関 恵美）
 - ・当院における血液製剤使用動向についての検討
（大分県立病院 血液内科部 井谷 和人）
 - ・災害時における輸血ネットワークの構築に向けて
（大分県臨床検査技師会 葦苺 巖）
- 【特別講演】
 - ・「本邦における輸血療法の現状と国内自給について」
（国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 輸血部長 牧野 茂義）

大分県輸血懇話会の開催状況

※大分県赤十字血液センター主催

- 平成 15 年度 大分県輸血懇話会(平成 15 年 8 月 7 日 参加人数 133 名)
血液新法並びに新興感染症等について
(東京医科歯科大学大学院 医療管理学分野 教授 河原 和夫)
- 平成 17 年度 大分県輸血懇話会(平成 17 年 9 月 1 日 参加人数 141 名)
I&A と安全な輸血療法について(久留米大学病院 臨床検査部 教授 佐川公矯)
大分県立病院における輸血体制と輸血療法の実際
(大分県立病院 血液内科部長 佐分利能生)
- 平成 21 年度 大分県輸血懇話会(平成 21 年 9 月 19 日 参加人数 123 名)
ウイルス感染症と輸血 —新型インフルエンザ—
(国立病院機構九州医療センター 名誉院長 柏木征三郎)
副作用報告体制と現状について
(日本赤十字社血液事業本部 安全管理課長 百瀬俊也)
- 平成 24 年度 大分県輸血懇話会(平成 24 年 9 月 7 日 参加人数 198 名)
輸血によるウイルス感染の現状と安全対策
(日本赤十字社 血液事業本部 製造管理課 平 力造)
がん化学療法後の B 型肝炎ウイルス再活性化のリスクとその対策
(名古屋市立大学大学院医学研究科 腫瘍・免疫内科学 講師 楠本 茂)
- 平成 25 年度 大分県輸血懇話会(平成 25 年 9 月 27 日 参加人数 187 名)
血液疾患に対する輸血療法 その問題点と対策
(大分大学医学部附属病院 輸血部 副部長 緒方正男)
輸血による感染症と最近の話題(日本赤十字社 中央血液研究所 副所長 佐竹正博)

輸血療法適正化説明会の開催状況(近年の状況)

※昭和 62 年から毎年、医療機関の医師等を対象に実施

- 平成 20 年度 場所: 臼杵、佐伯、豊後大野・竹田、中津
講師: 独立行政法人国立病院機構西別府病院院長 菊池 博
- 平成 21 年度 場所: 日田・玖珠(3月3日 参加58名)、大分・由布(3月12日
参加126名、3月16日 参加89名)、国東(3月15日 参加27名)
講師: 独立行政法人国立病院機構西別府病院院長 菊池 博
- 平成 22 年度 場所: 別府(2月22日 参加人数144名)、宇佐・高田(3月10日 参加53名)
講師: 西別府病院院長 菊池 博、大分県立病院輸血部長 大塚 英一
- 平成 23 年度 場所: 中津(3月1日 参加人数57名)、臼杵(3月8日 参加人数43名)、
豊肥地区(3月22日 参加人数52名)
講師: 大分県立病院輸血部長 宮崎 泰彦
- 平成 24 年度 場所: 日田・玖珠(2月25日 参加人数82名)、
大分(3月1日 参加人数140名、3月6日 参加人数95名)、
佐伯(3月4日 参加人数53名)
講師: 大分県立病院輸血部長 宮崎 泰彦
- 平成 25 年度 場所: 別府(2月24日 参加人数 29名)
講師: 大分県厚生連鶴見病院 血液内科部長 中山 俊之